

REAR CAMERA HARNESS RCH029T取付説明書

RCH029Tは、車両に装備されているリアカメラ用の中継ハーネスを使い、後付リアカメラの取り付けを簡単にするための製品です。

Oata System 株式会社 データシステム

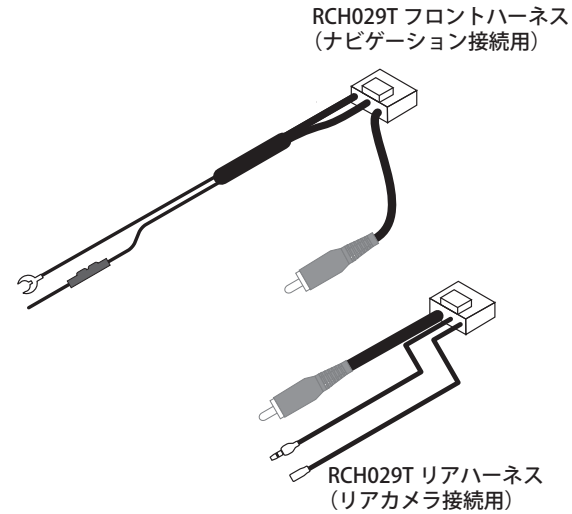
■ [本社]
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-18-2 TEL.03-5369-4137(代)

■ [倉敷支社]
〒12-8061 岡山県倉敷市神田1-1-11
TEL.086-445-1617(代) FAX.086-440-1635
自動音声案内に従って下記の#(シャープ)と番号を押してください。
#1 適合確認 #2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
#3 在庫確認・ご注文

(※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)

弊社に無断で本書の内容、図、写真の全部または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

内容物



エレクトロタップ 1個
オスギボシ端子、スリーブ 1セット
メスギボシ端子、スリーブ 1セット
RCA ピン変換コネクター 2個

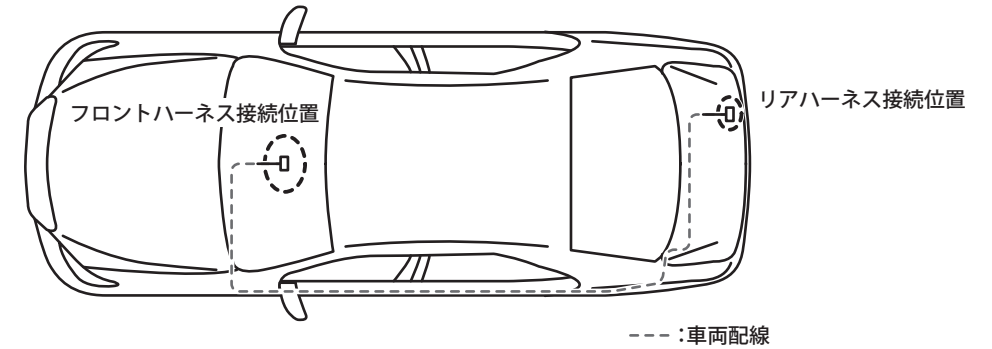
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスクなど、すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、車両側の基板が破損する恐れがあります。
- 絶対に配線部分を引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと言音が出るまで奥まで確実に差し込んでください。
- 端子を接続するときは、奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネス、配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要です。販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付け発生したクレーム、事故、故障などに関しての責任は弊社では一切負いません、あらかじめご了承ください。

⚠️ 重要

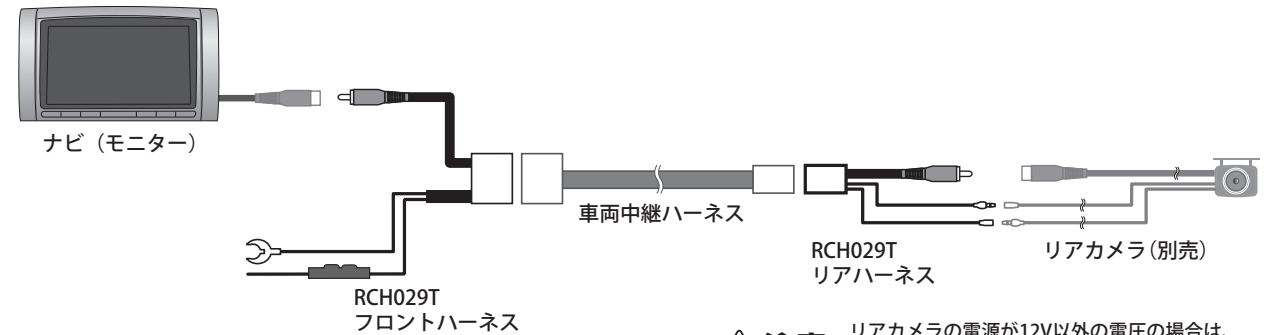
- リアカメラが出力する映像は正像・鏡像の2タイプあり、カメラの種類によって異なります。お使いのナビ(モニター)に適合するリアカメラをご用意ください。本製品には映像を反転させる機能はありません。

接続概要図

車両イメージ



接続概要図



⚠️ **注意** リアカメラの電源が12V以外の電圧の場合は、ギボシ端子は接続しないでください。

注意事項 (必ずお読みください)

注意事項の定義

ご使用になる前に、この「注意事項」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠️ 危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠️ 警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
⚠️ 注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
⚠️ 重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいもの

⚠️ 注意

- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計等のメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- テレビモニターおよびチューナーなどを点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外してください。本製品を含み、アフターパーツ類を取り付けている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。

取付方法 (概要)

本書はリアカメラハーネスRCH029Tの取付方法だけを説明しています。ナビゲーション、リアカメラ(別売)の取り付け方法は、それぞれの説明書をご覧ください。リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源(バックランプ電源)は本製品から取得できます。

1. バッテリーマイナス端子を外します。
2. 車種別「フロントハーネス取り付け方法」を参考に、RCH029Tフロントハーネスを取り付けます。
3. RCH029TフロントハーネスのRCAピン端子を、ナビ(モニター)のリアカメラ入力端子と接続します。RCH029Tフロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
4. 車種別「リアハーネス取付」を参考に、RCH029Tリアハーネスを取り付けます。
5. RCH029TリアハーネスのRCAピン端子を、リアカメラのRCAピン端子に接続します。
6. 【リアカメラの動作電圧が12Vの場合】
RCH029Tリアハーネスの赤線(バックランプ電源)をリアカメラの電源線へ、黒線をリアカメラのアース線に接続します。
【リアカメラの動作電圧が12V以外の場合】
RCH029Tリアハーネスの電源線は使わず、リアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。
7. RCH029TフロントハーネスとRCH029Tリアハーネスの接続を確認し、ナビが動作可能な状態にします。
8. バッテリーマイナス端子を接続します。
9. 車のエンジンをかけてナビを起動させます。
10. シフトレバーを「R(リバース)」にしてナビ、モニターにリアカメラの映像が映ることを確認します。

クラウン アスリート/ロイヤル/ハイブリッド

For クラウン アスリート	GRS210・211・214	H24.12～
クラウン ロイヤル	GRS210・211	H24.12～
クラウン ハイブリッド	AWS210	H24.12～

基本作業は前述の「取付方法」に準じますので「取付方法」を良くお読み頂き、ご理解頂いた上で取付作業を行ってください。

本書はリアカメラハーネスRCH029Tの取付方法だけを説明しています。
リアカメラ(別売)の取り付け方法は、リアカメラの取付説明書をご覧ください。
リアカメラの電源が12Vの場合、リアカメラのバック電源(バックランプ電源)は本製品から取得できます。



重要

HDDナビについて

IG OFF後、6分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。
その間、HDDナビがメモリーの記憶をしています。

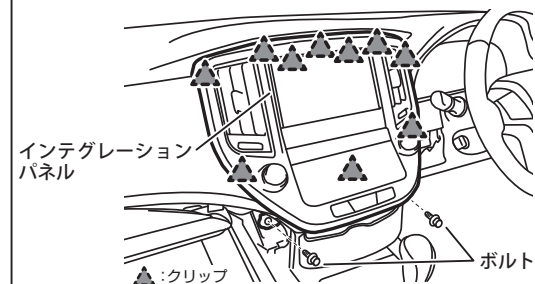
フロントハーネス取り付け(ナビ取付部奥)

図1 クラスタースイドパネル(左右)取り外し



傷がつかないように保護テープを貼り、クラスタースイドパネル(左右)をそれぞれ手前に引いて取り外します。

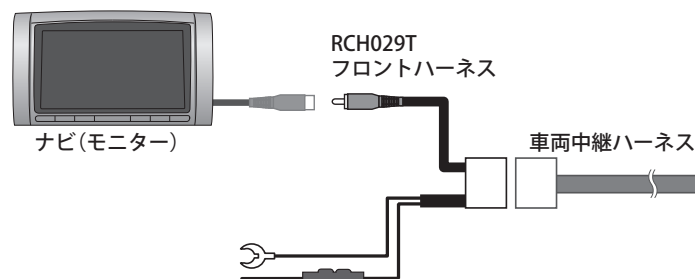
図2 インテグレーションパネル取り外し



クリップ・ボルトを外して、インテグレーションパネルを取り外します。

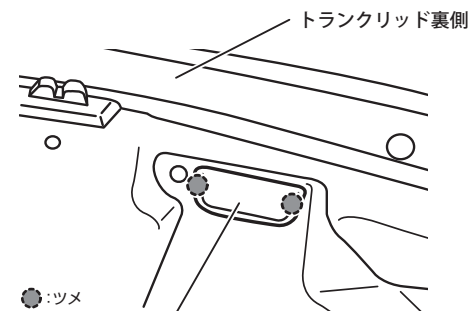
図3 RCH029Tフロントハーネス取り付け

ナビ取り付け部の奥にある、4ピンコネクタとRCH029Tフロントハーネスを接続します。
RCH029Tフロントハーネスの赤線をバックランプ電源に、黒線をボディアースに接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

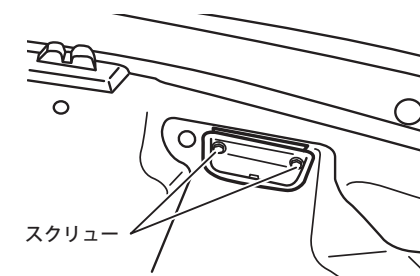


リアハーネス取り付け(トランクリッド)

図1 ラゲージコンパートメントドア アシストグリップ取り外し



ツメを浮かせ、ラゲージコンパートメントドアアシストグリップのカバーを開けます。



スクリューを2本外し、ラゲージコンパートメントドアアシストグリップを取り外します。

図2 ラゲージコンパートメントドア カバー取り外し

クリップ13個を外し、ラゲージコンパートメントドアカバーを取り外します。

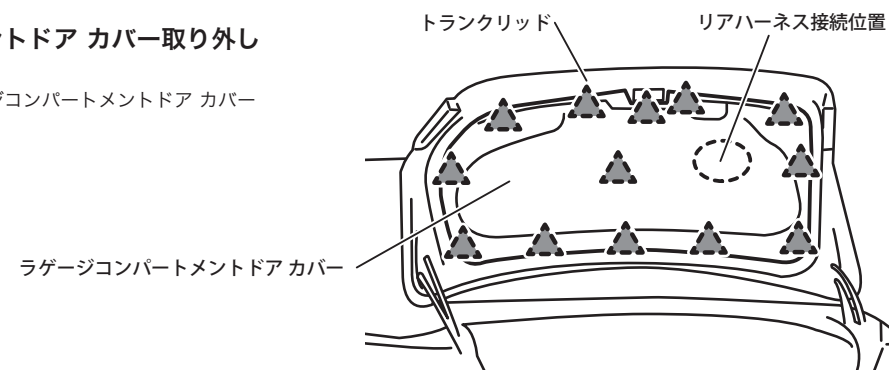


図3 RCH029Tリアハーネス取り付け

トランクリッド内にある、6ピンコネクタとRCH029Tリアハーネスを接続します。
RCH029Tリアハーネスの赤線をリアカメラの電源線に、黒線をリアカメラのアース線に接続します。
※リアカメラの電源が12V以外のときは、バックランプ電源の接続を行わずリアカメラの説明書にしたがって取り付けてください。

